

# 崇広中だより TEAM SUKO 2025



No.08 2025.11月号

発行者 崇広中学校長



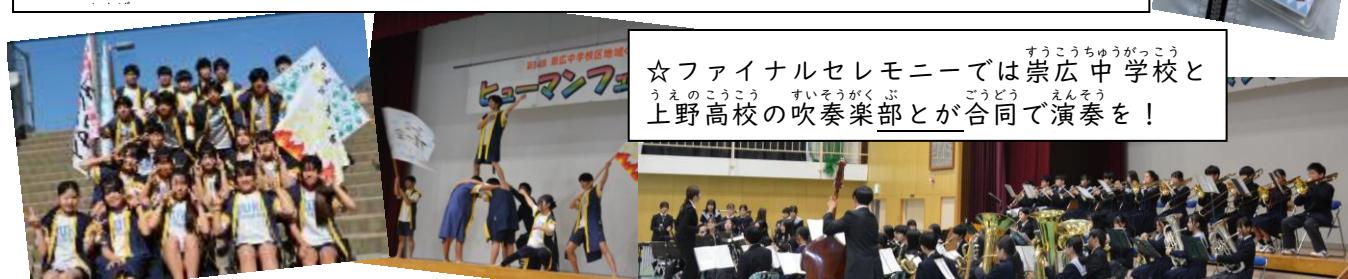
「差別を許さない、人と人とのつながりをめざして  
～ことばに心をこめて 伝えあい つながろう～」

## 崇広中学校区地域ぐるみヒューマンフェスタ 盛大に開催！

秋晴れの11月8日（土）、崇広中学校を会場に14回目を迎える「ヒューマンフェスタ」が地域、諸団体の方々が一堂に会し盛大に開催され、多くの方々の参加がありました。賑やかな雰囲気の中、様々な場面で、生徒実行委員やボランティアスタッフみんなの活躍がありました。当日だけでなく、マスコット「つむぎちゃん」づくり、各ブース・遊び場の打ち合わせ、会場準備や清掃等、本番に向けた取組があってこそ、当日の成功だと思います。運営に関わってくれた皆さん、当日ご来場いただいたみなさんの「つながり」が日常に続きますように…。



☆各団体ブースで洋食焼きやフランクフルト、えびせん、お菓子、コーヒー等が販売され大賑わいに。★生徒実行委員による飲み物・ミサンガ販売、あそび体験も大盛況！  
崇広中学校PTAの皆さんによる「あげぱん屋」も大行列・完売となりました！



☆ファイナルセレモニーでは崇広中学校と上野高校の吹奏楽部とが合同で演奏を！

☆体育館でのステージ発表では保育所（園）幼稚園の子どもたちによるダンス、上野北小学校のタイヤ太鼓演奏、久米小学校、上野西小学校の大合唱等が披露され、上野高校人権サークルの発表がありました。  
★崇広中学校3年生有志は「南中ソーラン」を披露。キレのある舞いに大拍手が！



チーム崇広 実行委員・ボランティアスタッフ

裏面あり

# まな こうりゅう おともも学び、そして交流 じんけんけんしゅうぶしゅさいきょういくこんだんかい PTA人権研修部主催教育懇談会

11月10日（月）、本校スクールカウンセラーとしてお世話になっている木村敦裕さんを講師に招き『思春期を支える』と題して教育懇談会を実施しました。わかりやすい事例やご自身の家族での出来事を交えた木村さんのお話に皆さんがうなずく姿がありました。人権研修部長の杉野さんの「子どもたちとどう向き合うかをいっしょに考えましょう！」の呼びかけのもと、「おとな版人権楽習」一学びと交流の時間となりました。【講演に先立ち、伊賀市の啓発リーフレット「子どもたちが言葉で人を傷つけないために」を通して、私たちおとの発言が子どもの間違った意識や差別発言につながってしまう事象について共有しました】



## 2年生 は～ちゃんの「いのちのはぐくみ教室」

「助産師相談室いのちのかがやき所長」の林みち子さん（は～ちゃん）を講師にお招き「命のはぐくみ教室」を11月14日（金）に実施しました。楽しそうな絵や写真、あたたかい言葉（メッセージ）で、命を大切にすること、性被害を防ぐこと、自分の体や気持ちを大切にすること、信頼できる人に話せるつながりをつくることなど、お話を聞かせていただきました。



## 自分を磨き人間関係づくりを極める！人権学習(山なみ学習)に取組中

「人権学習は人と人が関わっていくためにどうしたらいいかを深く考える学習だ」と感想を述べた生徒がいました。前号の3年生に続き、1年生は「教育を受ける権利の保証(教科書無償化の取組)」、2年生は「職業選択の自由の保障(就職差別を防ぐ役割を果たす「統一応募用紙」制定の取組)」を学習してきました。そんな中、11月14日（金）1年生では松村元樹さんを、4日（火）2年生では中村尚生さんをお招きし、学びを深める機会をもちました。お二人は公益財団法人反差別・人権研究所みえに所属され、県内外の小中学生、高校生に講話をいただいている。松村さんは「授業以外の日常でこそ考え方行動することが大事だよ」、中村さんは「人に興味・関心を示し知ろうとすることが問題解決に大切なんだ」と、ご自身のお話や具体例を交え私たちに応援メッセージを届けてくれました。



## すうこう い ゆうしょう いがし れんごうかい しんほくたいかい 崇広レッド 3位ブロックで優勝！伊賀市PTA連合会スポレク親睦大会



11月16日（日）、DMGアリーナでPTA体育部「崇広レッド」が（パラリンピック公式競技）『ボッチャ』で熱戦をくりひろげました。予選リーグを3位通過、その後3位ブロック（トーナメント）を勝ち抜き、見事優勝しました！皆さんから「だんだんコントロールが良くなってきた」「昨年1位ブロックで優勝やから。やるからには継きたかったし！」「けっこう楽しい一日になったね」という声が。おめでとうございます！